

12月10日は人権デー
人権について
考えて
みましょう!

人権が大切だといわれるのは、なぜでしょう。

人権とは、人が人らしく幸福に生きていくために最低限必要な権利であり、誰もが生まれながらにして持つていて誰からも侵されることのないものだからです。

私たちは、社会や家庭で多くの人たちと関わりをもって生きています。一人ひとりが自分らしく生きることができるとともに、他の人たちもその人らしく幸せに生きていけることが必要です。

私たちは、毎日の生活の中で、人権問題を身近な問題として捉えているでしょうか。

自分の人権だけではなく、お互いの人権も大切に。人権問題は決して難しい問題ではありません。日常生活の中で、人権や人権問題に関心を持つことが、一歩になります。

今日から人権の一步をすすめてみませんか。

人権週間
十二月四日～十日

育てよう一人一人の人権意識
「思やりの心(かけがえのない命を大切に)」
(基調事項)

女性の地位を高めよう
子どもの人権を守ろう
高齢者を大切にすることを育てよう

部落差別をなくそう
障害のある人の完全参加と平等を実現しよう

外国人の人権を尊重しよう
インターネットを悪用した人権侵害はやめよう
刑を終えて出所した人に対する偏見を無くそう

犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう

(人権政策課)

ひまわりセミナー

～やさしい人権講座～ 開催

ビデオフォーラム
「一人芝居 母さん笑って」

小林泉さんは、大阪の関西芸術座で新劇の舞台を中心に活躍され、テレビ、ラジオ、映画等、マスコミ出演も多く、大阪新劇フェスティバルにて、女優演技賞を受賞された方です。

今回のビデオフォーラムは、昨年11月鬼の館ホールで開催された人権同和問題実践研究交流会で多くの方々にご感動を与えた「母さん!笑って」を上映します。

実際、我が子に被差別部落の人と結婚したいといわれたらどうするのか。本音と建前、母親の心の葛藤を描いた作品です。

普段着で参加できる会ですのでお気軽にお越しください。

日時 12月16日(金)19時30分～
場所 伯耆ニュータウン公民館
伯耆町岸本
問い合わせ先 人権政策課
☎62-0713

子どもの人権特設相談所 開設

いじめ、体罰、不登校などの問題でお悩みの方、誰にも相談できず悩んでおられる方、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

日時 12月26日(月)
場所 米子市東町 明道公民館
時間は、13:00～16:00までです。
当日は、子どもの人権相談員が相談を担当します。
問い合わせ先 鳥取地方法務局 米子支局
☎22-6161

人権・同和問題について学びました

十一月十二日(土)に第一回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会

十一月十二日(土)に第一回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会が鬼の館ホールで開催されました。会場は、ほぼ満席、三〇〇名の参加がありました。中学生、高校生、職場、PTA協議会、行政職員から、それぞれ人権への取組みの実践発表がありました。

十一月十二日(土)に第一回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会。家庭でも、地域でも、人権・同和問題について気軽に話し合える町になりますように。



小澤さんの発表

中学生 小澤美咲さんは、お互いが理解し学び交流すること、高校生 西村充史さんは、家庭での親子の会話の大切さについて、子どもは報告しては、子どもは親に守られるのではなく、背中を押してもらおうことをのぞんで、という発表がされました。

記念講演は、落語家の桂枝女太(かつら しめた)さんの古典落語「景清(かげきよ)」の公演と、言葉の重みについての講演であり、笑いを交えて話さ



桂枝女太さんの落語